

関係者各位

## 赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、アカシオ サンガイネアが最大1.63細胞/ml確認されました。また、麻痺性貝毒の原因種は確認されませんでした。

本日の調査においては、全地点でケイ藻類が多く確認されました。他県の観察結果によるとケイ藻類の増加が見られた後に、有害赤潮プランクトンの増殖が確認された例もありますので、注意をお願いします。

今後、飼育魚や海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	アカシオ サンガイネア
<b>片島 (別図⑦)</b> 採水時間 9:14 透明度 - m	1.0	27.7	32.9	5.7	0.02
<b>藻津定点 (別図⑨)</b> 採水時間 9:25 透明度 - m	0.0	27.6	33.5	6.3	0
<b>宿毛湾中央 (別図⑤)</b> 採水時間 9:32 透明度 - m	0.0	27.6	33.5	5.8	0.02
<b>栄喜奥 (別図②)</b> 採水時間 9:43 透明度 - m	1.0	27.8	33.6	6.0	0.27
<b>青瀬山 (別図③)</b> 採水時間 9:48 透明度 - m	0.0	28.0	33.1	6.0	1.63
<b>ヒロウラ (別図①)</b> 採水時間 10:01 透明度 - m	0.0	27.8	33.3	6.1	0.02
<b>田ノ浦 (別図⑧)</b> 採水時間 10:41 透明度 - m	2.0	27.8	33.5	7.8	0.26